

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

②事業者情報

名称：	保育園元気キッズ 第二朝霞岡園	種別：	保育所
代表者氏名：	大河原悠哉	定員(利用人数)：	75 名
所在地：	〒 366-0833 埼玉県朝霞市岡2-101-10	TEL	048-450-6115

③評価実施期間

令和4年4月1日（契約日）～令和4年12月12日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

①「今の興味と関心を反映させる・主体性を育てる」保育が実践されています

ピラミードを基礎とする4つの方針をもとに子どもの主体性の尊重と愛着形成に注力がなされており、サークルタイム、常設コーナー設定、プロジェクト型保育、プランニングボードの導入等々がなされています。またあらかじめプログラムにあてはめるのではなく、子どもたちの今の興味と関心を活動に反映させるべく柔軟な思考をもって運営と保育に取り組んでいます。

②インクルーシブをもって環境や保育が形成されています

「子ども一人ひとりが違って良い」とのコンセプトのもとありのままの姿をうけとめ、寄りそう保育に取り組んでいます。推進するインクルーシブ保育は、居宅訪問型保育事業や配慮の必要な児童への援助ばかりでなく、遊びの環境、食事や睡眠への対応、子どもたちの成長を伝える方法等々の一つひとつにその方針があらわれています。

③園の誇りは「職員」であり、人間性を重視した採用・育成がなされています

園の誇りは「職員」であることを表明しており、人間性を重視した採用・育成がなされています。個人面談、評価シート作成を通して目標管理を行っており、職員とは4つの約束をもって業務にあたるよう指導しています。明確な評価基準、360度の評価等民主的な運営が権利擁護の推進とずば抜けた専門性の獲得を導いています。

◇特にコメントを要する点

開設から3年が経過する中でこれまでの尽力により、園の方針と理念が保護者や地域へ浸透していることを実感しています。これまで同様、先進性をもって抽出された下記の課題や目標について進めていくことが期待されます。

- 更に園の特長を知ってもらうための発信や取り組みの公開
- 園およびクラス運営の振り返りの「見える化」
- 実習生・ボランティアの受け入れ体制整備
- 高齢者施設との交流や社会資源の活用
- コロナ禍における就学先へのアプローチ
- Jアラートへの対応・避難方法の検証
- マインドマップの活用など視覚化できるツールの検討

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、第三者評価を受審し、園運営の振り返りを行うことができた。園の強みを知るきっかけにもなり、今後、力を入れる必要がある運営・サービス面についても知ることができた。評価結果を参考に、今後の運営やサービス提供に役立てていきたい。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり